

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月8日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL <http://www.arkcore.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の業績 (2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	1,366	—	16	—	17	—	11	—
2020年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期第2四半期	6.40		6.25					
2020年2月期第2四半期	—		—					

(注) 当社は、2020年2月期第2四半期は連結財務諸表を作成していたため、2020年2月期第2四半期の各項目は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	1,437	337	23.4
2020年2月期	1,168	325	27.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 336百万円 2020年2月期 324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00			
2021年2月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,855	25.6	103	50.8	96	58.0	67	669.4	37.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年2月期2Q	1,970,000株	2020年2月期	1,970,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年2月期2Q	193,667株	2020年2月期	193,667株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期2Q	1,776,333株	2020年2月期2Q	1,776,333株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、2020年4月—6月期の四半期別GDP実質成長率が3四半期連続でマイナスとなりました。新型コロナウイルス感染症により、企業収益は急速に悪化しており、雇用情勢は完全失業率が上昇する一方、有効求人倍率が大きく減少し、個人消費は実質消費支出額の減少が続いております。

当社の事業セグメントは、バイク事業、フィットネス事業となっております。当第2四半期累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

バイクの買取台数は4,748台(前年同期比3.1%減)、販売台数は4,914台(同0.9%増)となりました。また、業者間オークションの相場は、3月及び4月は低調であったものの、5月以降は大幅に回復したことから、売却単価は前年同期比7.2%増、粗利単価は同9.3%増となりました。また、販売費及び一般管理費は、買取りに係る広告費は前年同期比5.8%増、人件費は同11.4%増となりましたが、その他の費目は金額的には横這いで推移しました。

バイク事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,208百万円、セグメント利益55百万円となりました。

(フィットネス事業)

当社は、2020年1月に子会社を吸収合併したことにより、エニタイムフィットネスFC5店舗、ステップゴルフFC2店舗を運営しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために東京都などからの休業要請を全店舗で受け入れて、4月中旬から5月末日までの期間を休業いたしました。その結果、当事業の売上高は、前年同期に子会社で計上した売上高と比較して大幅に減少しております。

フィットネス事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高158百万円、セグメント損失37百万円となりました。

(その他の事業)

当社は、2020年9月にワタミ株式会社との間で「から揚げの天才」のフランチャイズ契約を締結し、飲食事業を開始することとしております。

当第2四半期累計期間において本事業に係る費用が発生したため、セグメント損失1百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は売上高1,366百万円、営業利益16百万円、経常利益17百万円、四半期純利益11百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末において総資産は1,437百万円となり、前事業年度末と比較して269百万円増加しました。主な増加要因としては、金融機関からの長期借入れ及び社債の発行等で現金及び預金が347百万円増加したこと、主な減少要因としては、商品が30百万円、売掛金が27百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末において負債は1,100百万円となり、前事業年度末と比較して257百万円増加しました。主な要因としては、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が140百万円、1年内償還予定の社債を含む社債が130百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末において純資産は337百万円となり、前事業年度末と比較して11百万円増加しております。これは、四半期純利益11百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物は892百万円となっております。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は123百万円となりました。主な要因は、得られた資金として、たな卸資産の減少額30百万円、売上債権の減少額27百万円、その他の流動負債の増加による増加額18百万円、減価償却費17百万円の計上及び税引前四半期純利益17百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は13百万円となりました。主な要因は、支出した資金として、無形固定資産の取得による支出5百万円、差入保証金の差入による支出4百万円、有形固定資産の取得による支出3百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は236百万円となりました。主な要因としては、支出した資金としては長期借入金の返済による支出129百万円、短期借入金の返済による支出24百万円、社債の償還による支出20百万円によるものであり、得られた資金としては長期借入れによる収入270百万円、社債の発行による収入144百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月13日に公表いたしました業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	550,322	897,520
売掛金	68,469	41,457
商品	191,863	161,624
貯蔵品	2,506	2,077
前払費用	37,121	37,203
その他	6,668	805
流動資産合計	856,952	1,140,688
固定資産		
有形固定資産	152,698	143,907
無形固定資産	11,636	14,923
投資その他の資産	147,010	137,917
固定資産合計	311,346	296,748
資産合計	1,168,299	1,437,437
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,528	10,186
短期借入金	24,998	-
1年内償還予定の社債	40,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	229,180	204,636
未払法人税等	15,385	9,081
賞与引当金	10,091	8,468
その他	84,305	102,918
流動負債合計	413,488	405,291
固定負債		
社債	140,000	240,000
長期借入金	274,167	439,097
その他	14,938	15,981
固定負債合計	429,105	695,078
負債合計	842,593	1,100,369

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	266,598	266,598
利益剰余金	△100,858	△89,496
自己株式	△73,858	△73,858
株主資本合計	324,706	336,068
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	325,706	337,068
負債純資産合計	1,168,299	1,437,437

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	1,366,592
売上原価	709,048
売上総利益	657,543
販売費及び一般管理費	640,824
営業利益	16,719
営業外収益	
受取手数料	1,457
助成金収入	7,945
その他	2,142
営業外収益合計	11,545
営業外費用	
支払利息	3,926
社債利息	729
社債発行費	5,863
営業外費用合計	10,519
経常利益	17,745
税引前四半期純利益	17,745
法人税、住民税及び事業税	4,327
法人税等調整額	2,055
法人税等合計	6,383
四半期純利益	11,361

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	17,745
減価償却費	17,406
のれん償却額	1,244
株式報酬費用	8,789
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,623
受取利息	△18
助成金収入	△7,945
支払利息	3,926
社債利息	729
社債発行費	5,863
売上債権の増減額(△は増加)	27,012
たな卸資産の増減額(△は増加)	30,668
仕入債務の増減額(△は減少)	657
その他の流動資産の増減額(△は増加)	6,178
その他の流動負債の増減額(△は減少)	18,363
その他	2,296
小計	131,296
利息の受取額	32
利息の支払額	△5,266
法人税等の支払額	△10,697
助成金の受取額	7,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△900
有形固定資産の取得による支出	△3,461
無形固定資産の取得による支出	△5,810
差入保証金の差入による支出	△4,005
差入保証金の回収による収入	221
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,957
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△24,998
長期借入れによる収入	270,000
長期借入金の返済による支出	△129,614
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,607
社債の発行による収入	144,136
社債の償還による支出	△20,000
割賦債務の返済による支出	△973
財務活動によるキャッシュ・フロー	236,943
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	346,297
現金及び現金同等物の期首残高	546,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	892,420

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第2四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計 (注) 2
	バイク事業	フィットネス 事業		
売上高	1,208,138	158,453	—	1,366,592
セグメント利益又は セグメント損失(△)	55,776	△37,851	△1,205	16,719

(注) 1 「その他」の区分には、当事業年度より開始いたしました飲食事業が含まれております。

(注) 2 「セグメント利益又はセグメント損失(△)」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(追加情報)

当第2四半期累計期間
(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

第1四半期会計期間から新型コロナウイルス感染症の感染対応の影響に関する会計上の見積りに重要な変更はありません。